

世界防災フォーラム / 防災ダボス会議@仙台2017
テクニカルセッション

市民協働と 防災

Citizen Cooperation and Disaster Risk Reduction

多様な主体による協働を防災につなげ ~平時からの取り組みのすすめ~

国連の世界防災キャンペーンにおいて「市民力」が高く評価され、ロールモデル市に認定された仙台市。

仙台の「市民力」は、東日本大震災からの復旧・復興の過程で最大限に発揮され、
その後も進化・発展を続けています。

また、岩手、福島両県においても、震災復興や防災の面で地域住民の力が大きな役割を果たすなど、
仙台をはじめとした被災地の思想や手法が日本国内に広がりを見せている点を踏まえ、
大規模災害時に機能する協働のあり方について考えます。

事例発表及びディスカッション



特定非営利活動法人
いわて連携復興センター
代表理事
鹿野 順一 氏



一般社団法人
ふくしま連携復興センター
事務局長
遠山 賢一郎 氏



阪神・淡路大震災記念
人と防災未来センター
主任研究員
菅野 拓 氏

ファシリテーター



地域社会デザイン・ラボ
代表
遠藤 智栄 氏

日時
Date

平成29年 **11月26日(日)** 14時30分~16時
Sunday, Nov. 26th from 14:30 to 16:00

会場
Venue

仙台国際センター会議棟3階 白檜2
Sendai International Center Conference Bldg 3F,
Shirakashi Conference Room 2

※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

定員 **100名**

参加費 **無料**

事前申し込み優先。
定員に達しない場合は当日の入場も可。
お申し込み・お問い合わせは
裏面をご覧ください。



英語同時通訳あり

With simultaneous interpretation

パネラー

かの じゅんいち
鹿野 順一 氏

特定非営利活動法人@リアスNPOサポートセンター 代表理事
特定非営利活動法人いわて連携復興センター 代表理事
特定非営利活動法人HOME-FOR-ALL 理事(事務局長)

岩手県釜石市生まれ。釜石市で本業の菓子店を営む傍ら、まちづくり活動を経て、2004年に特定非営利活動法人@リアスNPOサポートセンターを設立。以降、様々なまちづくり活動を行ってきたが、2011年の東日本大震災により事務所を含めて被災した。それ以後は被災地のNPOとして「被災者が主役の復興」を目指して地域内外で復興支援活動を行っており、震災後に岩手県内の中間支援NPOが連携し、設立されたいわて連携復興センターの代表理事を務める。また、自身の被災経験やその後の支援活動のなかで大規模災害発災直後の情報の連携や共有の重要性を認識。今後の防災、減災に役立てられる「情報連携・共有の地域プラットフォーム」の確立に取り組んでいる。

パネラー

とお やま けん いち ろう
遠山 賢一郎 氏

一般社団法人 ふくしま連携復興センター 理事・事務局長

福島県福島市生まれ。大学進学とともに上京し、卒業後は大手印刷会社に就職。主に販売促進部門や営業部門に26年間所属し、2007年に管理職就任。2013年4月に、東日本大震災と東京電力第一原子力発電所の事故に見舞われた故郷・福島県の復興に携わりたいとの思いでUターンし、ふくしま連携復興センターに所属する。これまで、主に被災現場で活動する支援者同士や支援者とリソースをつなぐコーディネーターとして活動し、2017年4月に事務局長就任。同年9月、理事に就任した。

パネラー

すが の たく
菅野 拓 氏

阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 主任研究員
一般社団法人パーソナルサポートセンター 理事

2014年大阪市立大学大学院文学研究科後期博士課程単位取得退学。博士(文学)。専門は人文地理学、NPO/NGO論、被災者生活再建支援。2011年より一般社団法人パーソナルサポートセンターにて事務局長、企画調査室長などを務め、東日本大震災発災直後から仙台市との協働事業を立ち上げ、被災者の生活再建支援事業を運営し、現在は理事。2014年より人と防災未来センターに所属し、主として東日本大震災復興にかかわるNPO/NGO、被災者支援施策、復興政策などを研究。2016年の熊本地震においては、発災直後から熊本市の市長特命アドバイザーをつとめ、復興政策の立案を支援。

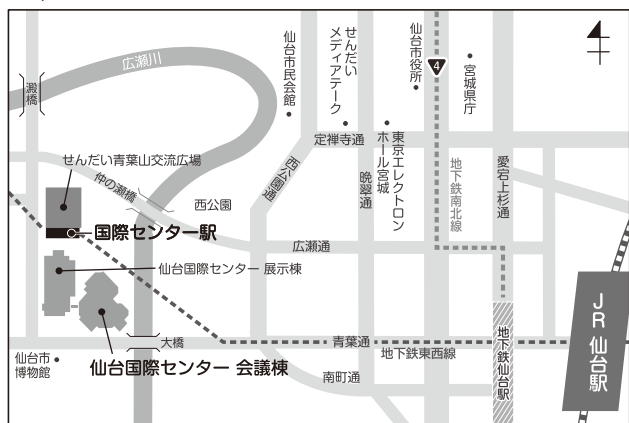
ファシリテーター

えん どう ち え
遠藤 智栄 氏

地域社会デザイン・ラボ 代表
一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム 理事

仙台市在住。経済雑誌の企画編集、グリーンツーリズムや地域活性化のコンサルティング、NPO支援などの仕事を経て現職。現在は「ひと育ち・まち育ち」をキーワードに人材育成やまちづくり支援に取り組んでいる。復興支援では、復興支援員の研修、復興支援団体の基盤や連携の強化、被災コミュニティの復興プラン策定の合意形成などを支援。他に日本ファシリテーション協会災害復興支援グループでも活動している。仙台市市民協働事業提案制度検討会の委員、まちづくりアドバイザー(仙台市まちづくり支援専門家)なども務めている。

アクセスMAP



地下鉄東西線「国際センター駅」下車徒歩1分

参加申込みについて

E-mailまたは電話にて、下記の必要事項をご連絡の上、お申し込みください。

必要事項

- ① お名前(ふりがな)
- ② ご所属(会社・団体・学校名等)
- ③ ご連絡先(電話番号)

申込先

【仙台市市民協働推進課】
TEL: 022-214-8002
E-mail: sim004100@city.sendai.jp

※いただいた個人情報は、本セッション開催以外の目的には使用しません。